教育学Ⅱ

科目ナンバリング　EDU-102
【Ⅱ】　選択　2単位

増渕　達夫

1. 授業の概要（ねらい）

学校は、児童・生徒の発達段階や、地域の実態等を踏まえ、学習指導要領に基づいて、組織的・計画的な指導を行い、社会からの要請に応えている。現在の学校は、知・徳・体をバランス良く育成することに加え、いじめや不登校への適切な対応など、様々な教育課題に直面し、その解決が求められている。学校が直面する教育課題とその対応について、国や地方公共団体の教育施策、学校の取組などを理解し、考察する。

2. 授業の到達目標

○　教育課題についての現状や背景等を理解できる。
○　国や地方公共団体の施策、学校の取組の成果や課題を理解できる。
○　課題解決に向けた今後の取組等について考察し、提案できる。

3. 成績評価の方法および基準

○　授業における協議への参加や授業ごとに提出する課題等（50%）
○　試験（50%）

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストは特になし。資料は授業の際に適宜指示・配布する。

参考文献

参考文献等は必要に応じ授業の中で紹介する。

5. 準備学修の内容

○　授業で使用する資料は、事前にLMSに掲載するので、プリントアウト等により各自把握しておくこと。
○　授業で指示された法令や答申等を十分読み込むこと。
○　テレビ、新聞等で報道された学校教育に関する話題を自分なりに整理しておくこと。

6. その他履修上の注意事項

○　グループ協議の円滑化などの観点から、教室で着席する座席は指定する。
○　この授業では、課題の理解、解決の方策についての考察・提言など、学生の授業への積極的な参画が不可欠である。
○　「教育」を学ぶ者として、基本的なマナーやルールの遵守を求める。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション
講義：本授業の内容構成とその意図について

【第2回】　主題「学力」（1）
「全国学力学習状況調査」や「PISA」の結果等を分析するとともに、学校における授業の工夫の実態を理解する。

【第3回】　主題「学力」（2）
全ての児童・生徒に、確かな学力を定着させるための取組について考察し、提言する。

【第4回】　主題「教育課程」（1）
中央教育審議会や教育課程審議会の答申、学習指導要領の内容について理解し、学校教育の使命について考察する。

【第5回】　主題「教育課程」（2）
今回改訂された学習指導要領の内容を理解し、各自治体や学校における取組や課題について考察する。

【第6回】　主題「道徳教育」
学習指導要領を踏まえ、学校における道徳教育の意義や役割を理解するとともに、特別の教科「道徳」の指導の在り方や高等学校における道徳教育の現状と課題などについて考察する。

【第7回】　主題「体育健康教育」
学習指導要領を踏まえ、児童・生徒の体力向上に向けた現状と課題を理解するとともに、性教育や運動部活動の在り方などについて考察する。

【第8回】　主題「学校安全」
防災教育や学校教育活動で発生した事故の事例などを通して、学校が取り組む安全管理について考察する。

【第9回】　主題「いじめ」
いじめ問題の実態や、いじめ防止対策推進法の内容を理解するとともに、学校等におけるいじめ防止対策について考察する。

【第10回】　主題「不登校」
不登校の現状や背景を理解するとともに、国や地方公共団体の不登校施策について考察する。

【第11回】　主題「人権教育」
「人権教育・啓発に関する基本計画」等に示されている人権課題に関する理解を深めるとともに、具体的な指導の在り方について考察する。

【第12回】　主題「児童虐待」
児童虐待に関する現状を把握するとともに、学校や関係機関の役割等について考察する。

【第13回】　主題「教育改革」（LMSによるオンデマンド形式）
国や東京都教育委員会における教育施策を具体的に取り上げ、教育施策のねらいと成果等について考察する。

【第14回】　主題「今後の学校教育」
教育課程や教員養成などの教育施策を踏まえ、今後の学校教育の在り方について考察する。

【第15回】　試験と解説